

# 世界史 B

(解答番号  ~ )

**第1問** 歴史的建造物や遺跡について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ロンドンのウェストミンスターには、国会議事堂をはじめとする①歴史的建造物があり、それらはユネスコの世界遺産に登録されている(下図参照)。今も議事堂内部に残るウェストミンスター=ホール(王宮)は、11世紀末に建設され、中世の間に、次第に政治における中心的な場所となっていた。13世紀には、王に対して②反乱を起こした貴族が、この場所で国政を協議した。その後、③17世紀初頭には、王を暗殺しようとした者たちによって、議事堂の爆破が計画された。中世の王宮を起源とする国会議事堂は、それからも数々の歴史的事件の場となった。



画像

イギリスの国会議事堂

問 1 下線部①について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ヴェルサイユ宮殿は、フランソワ1世によって建てられた。
- ② スレイマン＝モスクは、タブリーズに建てられた。
- ③ アンコール＝ワットは、クメール人によって建てられた。
- ④ アルハンブラ宮殿は、セルジューク朝によって建てられた。

問 2 下線部②に関連して、反乱や独立運動、戦争について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① メキシコで、トゥサン＝ルヴェルチュールが指導する独立運動が起こった。
- ② ポーランドで、ステンカ＝ラージンの反乱が起こった。
- ③ フランス軍は、マルヌの戦いで進撃を阻止された。
- ④ 黄巾の乱が、後漢で起こった。

問 3 下線部③の時期にイギリスで起こった出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① エドワード1世が模範議会を招集した。
- ② チャールズ1世が処刑された。
- ③ ジェニー紡績機(多軸紡績機)が発明された。
- ④ 労働組合法によって、組合の法的地位が認められた。

## 世界史B

B 奈良時代に編纂<sup>へんさん</sup>された『日本書紀』の雄略天皇5年(461年)条には、④百済の女性が日本の各羅嶋<sup>かからのしま</sup>で男児を出産し、その子は「嶋君」と名づけられ、長じて百済の王(第25代の武寧王<sup>ぶねいおう</sup>)に即位したと記されている。この挿話は、『日本書紀』にのみ見えており、かつては単なる創作ではないかとも考えられていた。ところが、⑤1971年、韓国・公州<sup>コンジュ</sup>の宋山里古墳<sup>ソンサンニ</sup>から石板が出土し、そこには、武寧王の名である「斯麻<sup>しま</sup>」の文字とともに、彼が523年に62才で没したことが刻まれていたのである。これにより、『日本書紀』と石板とで、彼の名と生年がほぼ一致することが明らかとなった。⑥考古学的な発見<sup>しんびよう</sup>が歴史書の記述の信憑性を高めた一つの事例といえるだろう。

問4 下線部④に関連して、朝鮮半島の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

|   |
|---|
| 4 |
|---|

- ① 高句麗・新羅・百済が並び立った時代は、三国時代と呼ばれる。
- ② 高麗は、大祚榮によって建国された。
- ③ 大院君は、欧米諸国の開国要求を受け入れた。
- ④ 李承晩政権は、日韓基本条約を結んだ。

問 5 下線部⑤に関連して、冷戦期の出来事について述べた次の文 a ~ c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。 5

- a チェルノブイリ原子力発電所の事故が発生した。
- b 日中平和友好条約が締結された。
- c キューバ危機が発生した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 6 下線部⑥に関連して、遺跡や遺物の発見について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。 6

- a スペインのラスコーで、洞穴絵画(洞窟絵画)が発見された。
- b 秦の始皇帝陵の近くで、兵馬俑が出土した。

- ① a — 正      b — 正
- ② a — 正      b — 誤
- ③ a — 誤      b — 正
- ④ a — 誤      b — 誤

## 世界史B

C ベラルーシ南西部の都市ブレストには、この地をかつて支配した国家の記憶を残す建造物が多い。聖ニコラス教会は、⑦ ポーランド 支配下にあった16世紀末に、東方典礼を維持しつつローマ教皇の権威を認めるギリシア＝カトリック教会が成立した場所である(下図左参照)。ドイツとソヴィエト＝ロシアが第一次世界大戦中に支配領域について合意した宮殿も、この地に残っている。⑧ 第二次世界大戦 では、⑨ ロシア 帝国時代に造られたブレスト要塞が激闘の場となった。戦後のソ連で「英雄要塞」の呼称を得た同要塞は、今日、戦争記念碑群の一部を構成している(下図右参照)。



聖ニコラス教会



戦争記念碑

問 7 下線部⑦の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① コペルニクスが、天動説を唱えた。
- ② コシューシコ(コシチューシコ)が、パリ＝コミューンに参加した。
- ③ 冷戦期に、ピウスツキが政権を握った。
- ④ スターリン批判をきっかけに、ポズナニで暴動が起こった。

問 8 下線部⑧に関わる歴史的建造物について述べた次の文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **8**

アウシュヴィッツ強制収容所は、**ア** と呼ばれるユダヤ人虐殺の舞台となった。ナチス＝ドイツの指導者らは、それらの責任を問われ、戦後に **イ** で開かれた国際軍事裁判で裁かれた。

- ① アーホロコースト イーハンブルク
- ② アーホロコースト イーニュルンベルク
- ③ アーレジスタンス イーハンブルク
- ④ アーレジスタンス イーニュルンベルク

問 9 下線部⑨に関連して、ロシアやソ連の君主・指導者について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **9**

- ① イヴァン3世は、ツァーリ(皇帝)の称号を用いた。
- ② レーニンが、一国社会主義を唱えた。
- ③ ゴルバチョフが、グラスノスチを進めた。
- ④ ケレンスキーが、臨時政府を率いた。

## 世界史B

第2問 記録や文字について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ①デンマークのイエリングに残る大小二つの石碑は、10世紀に当地を支配した二人の王、ゴーム老王とその息子ハーラル青歯王が建てたものである。ハーラルの石碑にはルーン文字による碑文が刻まれており、ハーラルが全デンマークとノルウェーを②支配し、デンマークの住民をキリスト教へ改宗させたことを伝えている(下図参照)。当時の北欧では、石碑や口頭伝承が王侯の③事績を顕彰する重要な手段であった。今日、このハーラルの統一事業は、多様な電波の統一という理念と重ねられ、北欧の企業を中心に開発された無線通信規格に、「青歯王」の名が用いられている。



画像

石碑に刻まれたキリスト像と碑文

問 1 下線部①に関連して、北海・バルト海周辺の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① イングランド出身のクヌート(カヌート)が、デンマーク王となった。
- ② フランドル地方の都市は、イングランドから羊毛を輸入した。
- ③ スウェーデン王グスタフ＝アドルフが、ファルツ継承戦争(ファルツ戦争、プファルツ継承戦争)に参戦した。
- ④ ジェームズ1世が航海法を制定し、オランダの中継貿易に打撃を与えた。

問 2 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① ブラジルが、フォークランド(マルビナス)諸島の領有をめぐってイギリスと戦った。
- ② ドイツが、カメルーンを獲得した。
- ③ フランスが、ホルムズを占領した。
- ④ オランダが、ニューファンドランドを獲得した。

問 3 下線部③に関連して、事績や戦争の記録について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① アショーカ王の石柱碑が、ガンジス川流域の各地に建てられた。
- ② カエサルが、『ガリア戦記』を著した。
- ③ バイユーの刺繍画(タペストリ)には、マジヤール人によるイングランド征服の様子が描かれている。
- ④ ダヴィッドが、「ナポレオンの戴冠式」を描いた。



## 世界史B

B モンゴルの人々は自らの④文字を持たなかったが、モンゴル帝国期に至り、ウイグル文字、あるいはパスパ文字を用いたモンゴル語で『元朝秘史』が著されることとなる。そこには、史実にフィクションを織り込むかたちで、⑤チンギス＝ハンの伝説上の祖先の歴史から、チンギスの生い立ちと事績、そして後継者の治世までが記された。これによりチンギスとその後継者の支配の正統性がうたいあげられたのである。モンゴル帝国期以降においても、チンギスの血統を王権の正統性の根拠とする原則が継承され、⑥ティムール朝など後継の遊牧国家で、チンギス以来の系譜を柱とする歴史書が<sup>へんさん</sup>編纂されていく。

問 4 下線部④に関連して、国家の建設と文字の制作について述べた次の文中の空欄  と  に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

12世紀に  によって建国された金では、周辺諸国の文字の影響を受けて独自の文字である  が作られた。

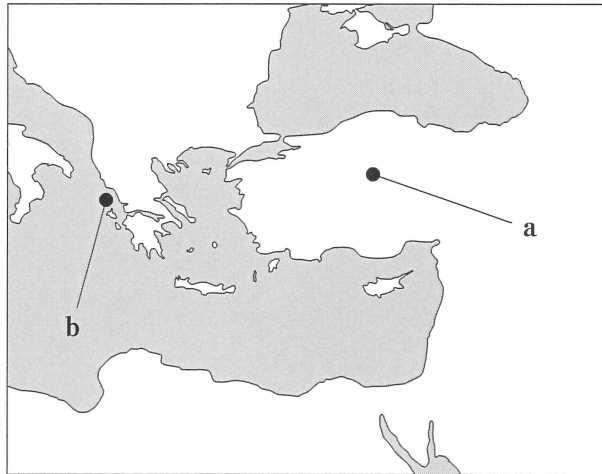
- ① アー 耶律大石      イー 女真文字
- ② アー 耶律大石      イー 満州文字
- ③ アー 完顔阿骨打      イー 女真文字
- ④ アー 完顔阿骨打      イー 満州文字

問 5 下線部⑤の人物の事績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ホラズム＝シャー朝(ホラズム朝)を倒した。
- ② ワールシュタットの戦いで、ドイツ・ポーランドの諸侯の連合軍を破った。
- ③ 大都を都に定めた。
- ④ チャハル(チャハル部)を従えた。

問 6 下線部⑥に関連して、ティムールがオスマン帝国軍を打ち破り、そのスルタンを捕虜とした戦いが行われた場所の名と、その位置を示す次の地図中の **a** または **b** の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

15



- ① プレヴェゼー a
- ② プレヴェゼー b
- ③ アンカラー a
- ④ アンカラー b

## 世界史B

C ⑦ ムガル帝国の歴代の皇帝たちは、文学や絵画、建築といった様々な文化事業を推進し、自らも詩作などの文芸活動を行った。初代皇帝は、チャガタイ＝テュルク語で回想録を著した。皇帝による回想録は、彼らが統治した時代に関する⑧ 歴史研究にとって極めて貴重な史料である。第4代皇帝ジャハーンギールの統治下に、ペルシア語で記された『ジャハーンギール回想録』はその好例である。この書には、帝国の最盛期を支えた⑨ 貴族制度や経済的繁栄についてのみならず、皇帝が狩猟や絵画鑑賞を好み、動植物に対して鋭い観察の目を向けていた様子や、妃や息子たちに抱いていた個人的な感情についても記されている。

問 7 下線部⑦に関連して、インドの王朝や政治勢力について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① ムガル帝国は、アクバルの時代に領土が最大となった。
- ② チョーラ朝は、清に使節を派遣した。
- ③ イギリス東インド会社は、マドラスに拠点を築いた。
- ④ ヴィジャヤナガル王国は、インド洋交易で大量の馬を輸出した。

問 8 下線部⑧に関連して、歴史書や歴史学について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① ヘロドトスは、ササン朝との戦争を扱った歴史書を著した。
- ② 司馬遷は、『史記』を著した。
- ③ イブン＝ハルドゥーンは、『世界史序説』（『歴史序説』）を著した。
- ④ ランケは、史料批判に基づく近代歴史学の基礎を築いた。

問 9 下線部⑨について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ  
選べ。 

|    |
|----|
| 18 |
|----|

- ① プロイセンの地主貴族(領主)は、ユンカーと呼ばれた。
- ② 古代ローマの貴族は、プレブスと呼ばれた。
- ③ 宋代に、士大夫にかわって貴族が台頭した。
- ④ アンシャン＝レジームでは、貴族は第一身分とされた。

## 世界史B

第3問 国際関係について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 北米大陸において、約6,000キロメートルにわたって国境を接する①アメリカ合衆国とカナダの間では、19世紀後半以降、経済関係を強化する試みがたびたび検討された。ただ、このような試みは20世紀前半まで、わずかな時期を除いて推進されることはなかった。イギリスから②独立したアメリカと経済関係を強めることは、国王に対する裏切りであるという意見が植民地カナダでは根強かったためである。しかし、大恐慌の発生に至ってカナダは輸出市場の拡大を目指し、アメリカと通商協定を締結した。これ以降、カナダは③イギリスとの経済関係を維持しつつも、北米自由貿易圏の形成に向けて歩みを進めていくこととなった。

問1 下線部①の経済について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 第一次世界大戦の影響で、債権国から債務国に転じた。
- ② 革新主義の影響で、企業の独占が推進された。
- ③ テネシー川流域開発公社(TVA)の設立で、雇用の拡大が図られた。
- ④ アメリカ＝イギリス戦争(米英戦争)の影響で、工業化が抑制された。

問2 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① モザンビークが、イタリアから独立した。
- ② ギリシアが、オーストリアから独立した。
- ③ 黎朝は、明軍を破って独立した。
- ④ シンガポールは、インドネシアから独立した。

問 3 下線部③に関連して、次の文章は、1920年代から30年代にかけてのイギリスの経済政策について述べたものである。また下のグラフは、その時期のドイツとカナダからのイギリスの輸入額を示したものである。文章中の空欄 **ア** に入れる語と、グラフ中のカナダを示す折れ線 **a** または **b** との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **21**

世界恐慌に直面したイギリスは、 **ア** を開いて、経済ブロックの形成を推進した。これによって、ブロック加盟国との貿易が活発化する一方、列強間の経済的対立は激化し、後の世界大戦の一因ともなった。



画像

(Statistical Abstract for the United Kingdom, 1911-1925, 1924-1938 より作成)

- ① イギリス連邦経済会議(オタワ連邦会議) — a
- ② イギリス連邦経済会議(オタワ連邦会議) — b
- ③ ダンバートン=オークス会議 — a
- ④ ダンバートン=オークス会議 — b

## 世界史B

B 近世ヨーロッパでは、複数の国を同一の君主や王家が支配する複合的な国家が広く存在したため、王位継承をめぐる争いが、しばしば④国際関係上の問題となった。このことは、⑤名門王家が君臨するスペインなどの大国だけでなく、小国の継承問題についてもあてはまる。例えば、北イタリアのモンフェッラート公国とマントヴァ公国は、17世紀にともにゴンツァーガ家が公位を担っていたが、代替わりの際に諸外国の介入を招き、2度にわたって継承戦争が起こった。その後も両公国は、最終的に隣接諸国に併合されて消滅する18世紀まで、フランスや教皇国家、さらには⑥オスマン帝国もが直接的・間接的に関与する覇権争いの場となった。

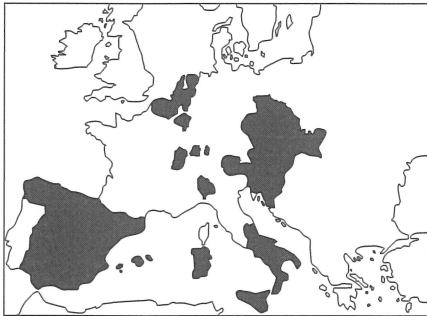
問 4 下線部④について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

|    |
|----|
| 22 |
|----|

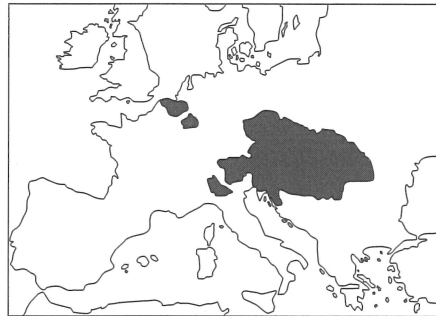
- ① メアリ1世治世下で、イングランドとスコットランドが合同して、グレートブリテン王国が成立した。
- ② アメリカ合衆国によるテキサス併合を契機に、アメリカ＝メキシコ戦争が起こった。
- ③ フランスとイタリアは、トリエステ・南チロルの領有をめぐって対立した。
- ④ ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)を基に、ヨーロッパ自由貿易連合(EFTA)が結成された。

問 5 下線部⑤に関連して、次の地図 a と b は、ある王家のヨーロッパにおける支配領域を示したものである。この王家の名と、それぞれの地図が示す支配領域の時期との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

23



a



b

- |   |         |             |             |
|---|---------|-------------|-------------|
| ① | ハプスブルク家 | a — 16 世紀半ば | b — 18 世紀半ば |
| ② | ハプスブルク家 | a — 18 世紀半ば | b — 16 世紀半ば |
| ③ | ブルボン家   | a — 16 世紀半ば | b — 18 世紀半ば |
| ④ | ブルボン家   | a — 18 世紀半ば | b — 16 世紀半ば |

問 6 下線部⑥について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① カルロヴィッツ条約で、エジプトを失った。
- ② カピチュレーションと呼ばれる通商特権を、ムスリム商人に与えた。
- ③ 軍管区制(テマ制)で、軍人に土地からの徴税権が与えられた。
- ④ 第一次世界大戦に、同盟国側で参戦した。



## 世界史B

C 聖地の保護と⑦巡礼路の安全の確保は、イスラーム政権の君主にとっての義務であると同時に、国家の威信を示す手段でもあった。聖地を保護下に置いていた⑧マムルーク朝は、毎年「巡礼のアミール」を任命して巡礼者の警護に当たらせるとともに、聖地の神殿を飾る覆い(キスワ)を運ぶ任務を担わせた(下図参照)。これに対して中央アジアのイスラーム君主シャー＝ルフは、豪華な贈り物と引き替えにキスワを提供する権利を得たが、マムルーク朝はシャー＝ルフからのキスワを神殿の内側にかけさせ、外側の覆いを提供する権利は譲らなかった。巡礼にまつわる様々な行為が⑨統治者の権威を示すものとみなされ、国家間交渉の道具とされたのである。



キスワの一部(国立民族学博物館蔵)

問 7 下線部⑦について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 古代ローマで、サンティアゴ=デ=コンポステラ(サンティアゴ=デ=コンポステラ、サンチャゴ=デ=コンポステラ)への巡礼熱が高まった。
- ② 巡礼の旅をしたイブン=バットゥータは、『大旅行記』(『三大陸周遊記』)を残した。
- ③ ピルグリム=ファーザーズ(巡礼の父祖)と呼ばれるカトリック教徒の一団が、アメリカに渡った。
- ④ ソンガイ王国のマンサ=ムーサは、巡礼の途上で、大量の金を使用した。

問 8 下線部⑧の対外関係について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① シリアで、モンゴル軍を撃退した。
- ② 十字軍を破り、イエルサレムを奪回した。
- ③ 北インドへの侵略を繰り返した。
- ④ アナトリアに進出して、ビザンツ帝国を圧迫した。

問 9 下線部⑨に関連して、政治的・宗教的な権威や権力について述べた文として波線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 新王国時代に、ファラオの権力を象徴するピラミッドが建造された。
- ② ニケーア公会議で、教皇の至上権が再確認された。
- ③ 墨家は、強大な権力を持つ君主が、法により統治を行うべきだと主張した。
- ④ ファーティマ朝は、アッバース朝の権威を否定して、カリフの称号を用いた。

## 世界史B

第4問 宗教と政治について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ①古代ギリシアの多神教世界では、②宗教と世俗が複雑に絡み合っていた。例えば、アテネのアクロポリス南麓にある劇場では、悲劇や喜劇の競演などが行われたが、これは酒神ディオニュソスを祀る国家的祝祭の一部であった(下図参照)。そこで上演された三大悲劇詩人らの作品の観劇は、市民たちが自らの価値観や民主政体を批判的に見つめ直す機会としても機能した。喜劇もまた単なる娯楽ではなく、時に実名を挙げて③指導者らに痛烈な揶揄を浴びせる批判的な性格を持っていた。



アテネのディオニュソス劇場跡

問1 下線部①について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

|    |
|----|
| 28 |
|----|

- ① ペロポネソス戦争で、スパルタはペルシアの支援を受けた。
- ② カイロネイアの戦いで、アテネ・テーベ連合軍は、マケドニアに勝利した。
- ③ テミстокレスが、アクティウムの海戦でペルシア軍に勝利した。
- ④ スパルタを盟主として、デロス同盟が結成された。

問 2 下線部②に関連して、次の年表に示した a ~ d の時期のうち、「ピピンの寄進」が行われた時期として正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。

29

|                 |
|-----------------|
| a               |
| 568年 ランゴバルド王国建国 |
| b               |
| 711年 西ゴート王国滅亡   |
| c               |
| 804年 アルクイン没     |
| d               |

- ① a                      ② b                      ③ c                      ④ d

問 3 下線部③に関連して、社会や政治への風刺・批判について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 30

- ① ラブレーは、『愚神礼讃』（『愚神礼賛』）で教会を風刺した。
- ② イギリス領北アメリカ植民地の人々は、「代表なくして課税なし」を主張して、全権委任法を撤回させた。
- ③ ウィーン会議は、「会議は踊る、されど進まず」と風刺された。
- ④ ヘシオドスが、政治を風刺する喜劇を作った。

## 世界史B

B 中国では、天命を受けた天子が天下を治める資格をもつものと考えられていた。④漢代以後になると、天を祭る郊祀こうしと呼ばれる儀礼が、儒教の⑤経典にのっとり整備された。都の南側の郊外には、円盤状の土壇を重ねて天を象徴する円丘が設けられ、天子たる皇帝あるいは代理の役人がその最上段に上って毎年⑥祭祀を執り行うことで、時の皇帝が天命を受けていることを確認したのである。郊祀は中国歴代王朝によって連綿と受け継がれていった。北京市内に現存し、観光地としても有名な天壇は、清代に郊祀を行った施設である(下図参照)。



画像

北京天壇の円丘

問 4 下線部④の時期に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 呉楚七国の乱が起こった。
- ② 三省・六部が設けられた。
- ③ 土木の変が起こった。
- ④ 八王の乱が起こった。

問 5 下線部⑤に関連して、中国の学問や文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 顧炎武が、陽明学の基礎を築いた。
- ② 韓愈が、四六駢儷体の復興を唱えた。
- ③ 『四庫全書』が、明朝で編纂された。
- ④ 四書が、朱子学で重んじられた。

問 6 下線部⑥に関連して、宗教や信仰について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 雲崗に、道教の石窟寺院が築かれた。
- ② 神聖ローマ帝国で、ミトラ教が流行した。
- ③ レオン3世が、聖像禁止令(聖像崇拜禁止令)を発布した。
- ④ ガザン=ハンが、ユダヤ教を国教とした。

## 世界史B

C ヨーロッパ人の到来以前、アンデス地域で栄えた帝国では⑦太陽崇拝が行われ、帝都で神官が宗教儀式を執り行っていた。インティ=ライミ(太陽の祭)と呼ばれる国家祭祀である。しかし、16世紀にこの地域が⑧スペインの植民地に組み込まれると、キリスト教を強制する政策によって、太陽崇拝は異教として禁止された。その後、4世紀にわたり失われていたこの祭は、アンデス高地の民俗文化を振興しようとする人々の働きかけにより、かつての伝承を頼りとして、⑨第二次世界大戦の時期に再生された。今日では、毎年6月の恒例行事として盛大に行われている。

問 7 下線部⑦について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 34

- a 古代インドで、太陽神ラーが信仰された。
- b インカ帝国で、皇帝は太陽の化身(太陽の子)とされた。

- ① a — 正      b — 正
- ② a — 正      b — 誤
- ③ a — 誤      b — 正
- ④ a — 誤      b — 誤

問 8 下線部⑧のアメリカ大陸への進出について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① ピサロが、アステカ王国を征服した。
- ② ラス=カサスが、先住民の救済に努めた。
- ③ ポトシで、ダイヤモンド鉱山が開発された。
- ④ オランダとの間で、トルデシリャス条約が結ばれた。

問 9 下線部⑨の終結以前に起こった出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

|    |
|----|
| 36 |
|----|

- ① 第1回先進国首脳会議(サミット)が開催された。
- ② アフリカ統一機構(OAU)が結成された。
- ③ ドイツ軍が、スペインのゲルニカを爆撃した。
- ④ トルーマン=ドクトリンが発表された。



問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。  
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。